

平成 24 年 4 月 6 日

平成 23 年度第 1 回 規格基準運営分科会議事録

一般財団法人 石油エネルギー技術センター
自動車・新燃料部

1. 日 時 : 平成 24 年 3 月 28 日(水)13:00~14:00
2. 場 所 : 航空会館 203 会議室
3. 出席者 : 委 員 : 飯田主査(JX 日鉱日石)、吉田委員(昭和シェル)、遠藤委員(出光)
石倉委員(ガス協会)、竹田委員(FCCJ)、白根委員(JIMGA)
オブザーバー : 白崎(ガス協会)
事務局 : 菊池、遠藤、吉田、吉久

4. 主査挨拶

(1)JX 日鉱日石エネルギー株式会社 研究開発本部 研究開発企画部

水素事業化グループ 担当シニアマネージャー 飯田重樹 氏

- ・ JPEC では自主基準を持つための体制整備が行われており、この分科会は非常に重要であると認識している。
- ・ 本分科会の位置付けや実施すべきことを明確にした上で活動したいと考えているので是非とも活発な議論をお願いします。

5. 議事

(1) 自主基準制定維持管理事業について【報告】

事務局より資料 11-01-01「JPEC 自主基準策定について」及び資料 11-01-02「規格基準委員会規程他」に基づき、JPEC における自主基準策定のための委員会体制及び規程類等の整備の必要性について説明した。主要な質疑応答は以下のとおり。

(事務局) 規格基準運営分科会の開催は、年 1 回から 2 回の開催を予定している。但し、本分科会は新規案件の取り扱いに関する審議を行なうことになる。随時開催する時は、インフラ課題サブワーキングの会議前後で開催することとしたい。

(委員) 分科会の議事録等も原則公開することになるのか。

(事務局) 分科会により事情は異なることから、それぞれの分科会の主査判断によって公開の有無を決定したい。

(委員) 委員会規程は委員会が、分科会規程は分科会が自ら決める認識で良いのか。

(事務局) 規格基準分科会規程は、この分科会で審議して決定したい。

(委員) 今後の規格基準委員会及び各種分科会の開催等の予定を確認したい。

(事務局) 4 月に保安検査基準分科会を開催し、規格基準委員会を 5 月連休明けに公開で開催する予定である。保安検査基準を審議する規格基準委員会は、開催日の 15 日前に公表して、公開で開催しなければならない。また、複合容器技術基準は、3 月 26 日に開催した分科会において既に審議・承認され、規格基準委員会による審議を非公開で開催する予定である。この様に規格基準委員会は公開と非公開の案件を審議することになる。

(事務局) 規格基準運営分科会の分科会規程に対して意見願う。その後に JPEC 規程として制定手続きを行う。

(2) 自主基準作成維持管理計画【審議】

事務局より資料 11-01-03「平成 23 年度活動計画案」、資料 11-01-04「平成 24 年度活動計画案」及び資料 11-01-04「三カ年計画」を説明し、管理計画案について承認された。質問事項等のコメントは無かった。

5. 全体質疑

(1) 本分科会で審議する案件について

(委員) 水素の計量に関するガイドラインのほか、品質管理やプロトコルの認証に関する自主基準の制定が必要になると考える。これらは業界から提案される案件として、本分科会で審議することになるのか。

(事務局) 現時点では、水素スタンドの安全に関係した自主基準を JPEC が維持管理するという考えで体制整備を進めている。しかし、本分科会は、将来必要となる自主基準をどこで維持管理するのも議論することになると考える。

6. その他

特になし

以上